

まつぼっくりぐみだより 7月号

担任：片岡 あゆみ

夏の日差しが輝きはじめ、いよいよプール開き。子どもたちが水と仲よしになって「水が顔にかかっても平気」「水は気持ちいいね」と水遊びを楽しめるようになることを願っています。また、なによりも楽しみにしているお泊り保育があります。梅ジュースの氷砂糖もしっかりと溶け、みんなで乾杯する日をどの子も心待ちにしている様です。お泊り保育で培った自信と仲間関係をこれからのプールの活動や夏祭り、そして生活の中でも発揮できるようにしていけたらと思います。

★7月の行事

- 2日(火) プール開き
- 9日(火) 火災訓練(水難)
- 10日(水) ぶどう組复合宿楽しんでねの会
- 18日(木) まつぼっくり組お泊り楽しんでねの会
- 19日(金) } **まつぼっくり組お泊り保育**
- 20日(土) }
- 23日(火) 交通訓練
- 27日(土) 夏祭り
- 31日(水) お楽しみ会

☆お知らせ・お願い

初めてのお泊り保育を乗り越えた子ども達は、保護者の方々に会うのを楽しみにしていると思います。**20日(土)は朝7時45分に改善センターに集合し、全員そろってから御堂のほうへお迎え**をお願いしたいと思います。ご協力よろしく申し上げます。

7月の絵本

たなばたまつり
おふろだいすき
ばったのびよんこちゃん
はじめてのおつかい

7月のうた

おとまりの歌 たなばた
元気・笑顔・ワッショイ
ともだちなんだもん うみだ

7月生まれのお友だち ～お誕生日おめでとう～

★ひらもと りあんさん (H21年 7月10日生まれ)



お友だちのお世話が大好きで困っているときには「これ、りあんがしてやろうか」と声を掛けてすぐに手伝ってくれるやさしいりあんちゃん。相手の気持ちを考えて、ゆっくり動いてくれたり、譲ってくれる思いやりの心が素敵です。

■健康 ★しっかりみがいて、ピカピカ～はみがき～

6月は『歯の衛生週間』があります。そこで、なぜ歯を磨くのかという事を、絵本「はははのはなし」を見ながら歯磨きの大切さを知り、歯科検診をきっかけに歯磨きも丁寧に組み立てるようにしてきました。歯が黒くなっている絵を見ると「虫歯になったらいたいばいね」「なんにも食べれなくなるもんね」とまつぼっくりさんなりに歯磨きの大切さを感じているようでした。

■食事～お箸握り～

正しい握り方ができるように取り組んでいます。「こうやって持つんだよ」と数えたり手を添えてみたりとしましたが、正しく握る事を自分で意識する事が難しい様子でした。正しく握るには上の箸を持つ指先が中指と人さし指で挟むようにして持たなくてははいけません。「むずかしい」「できんもん」と言いつつ、お友だちが上手に持っているのを見て意識したり、昨日より上手に持っていると分かった時には「こうでしょ」「つかめたよ」と自分からその頑張りを見せてくれています。中指の置き場所が難しいお友だちが多く見られます。毎日の食事の中で身につけることができるよう、今後も続けて取り組んでこうと思います。



*クッキング～じゃがいももち～

ぶどうさんの畑で収穫させてもらったジャガイモを使ってじゃがいももちを作りました。始めに作り方の絵カードを見て作り方を確認しました。給食の先生にゆでてもらったあつあつのジャガイモをめん棒を使ってつぶしていきます。あまりに勢いよくジャガイモが飛び出したり、ボールが動いたり…思わず周りで見ているお友達がボールが動かないように押さえてくれました。よくつぶれるとそこへ片栗粉と塩を入れていきます。出来上がると手で丸めます。いつも泥団子を作っているのでお団子を作るのはとても上手でした。ここでひと段落！焼く工程はお昼寝の後なので「早くねらんぼん」「起きてから焼くもんね」と何度も確認をして楽しみに待っていました。お昼寝後はいよいよ焼く時間です。いつもは眠たくて時間がかかるお着替えも早く済ませ準備万端！！ホットプレートにバターを溶かすと「いいにおい」「はやくたべたい」とわくわくしながら焼けるのを待っていました。こんがりきつね色に焼き上がり焼きたてのアツアツじゃがいももちをおいしくいただきました。「おいしかったね、おかわりください」とみんなでたくさん食べました。



■排泄

排便後の拭き方は、自分でしてみようとする姿が多くなりました。全く拭けなかったお友だちも、周りの影響を受けてまねをしようしたり、保育者が見守る中で挑戦しています。仕上げは保育者がしますが、確認をすると、きれいに拭けていることもあります。やってみ

ようという気持ちを大切にしながら進めていこうと思います。

■睡眠

寝る前の布団敷きや起床後の布団の片付けが上手になってきました。寝る前には、布団を広げ、シーツをきれいに伸ばしてくれています。起床後もまず布団を半分に折り、片付けてから着替えるという一連の流れを覚えているところです。中にはゴザ巻きまでしてくれる子もいます。またお布団の片づけを先に支度を済ませた子が進んで手伝ってくれています。

■着脱

洋服の着脱は自分でしたり、汗をかいて脱ぎにくい時は、保育者に手伝ってもらったりして上手に着替えをしています。ただ脱いだ後の洋服をそのままビニール袋に入れている子が多かったので、ある日、パジャマに着替えているお友だちが、丁寧にたたんでしまっている姿を見て「○○ちゃんたたむの上手だね」と声を掛けると、○さんは「半分、半分ってすると」と得意気に見せてくれました。それを見たお友だちは、自分もやってみようとしたみ始めました。たたむのが面倒だったり、気にしなかったりとしてしまいがちですが、繰り返しの中でまずは意識できるように配慮していきたいと思います

■音楽

保育園オリジナルソング～『おとまりのうた』を歌っています。はじめてお泊まりする子ども達にとって“泊まる”ことは期待感でもあり、でもちょっぴりドキドキする事です。リズムの後、他のクラスのお友だちの前で『お泊まりのうた』歌っています。お兄さんお姉さんからまつぼっくりさんの元気な歌声を褒めてもらえました。子ども達は褒めてもらったことが凄く嬉しく自信がついたようです。その後も自然と口ずさんだりとお泊りへの期待感が高まってきているようです。

■身体づくり

★てんぐ下駄への挑戦

5月から取り組んでいた天狗下駄。友達がするのを見ていた子が、自ら乗ってみようとする姿を見せてくれたり、上手く出来ないと「できん」と投げ出してしまっていた子が「もう一回」と自分で気持ちを切り替えて挑戦したりと心の成長を見せてくれました。また、2、3歩しか歩けなかった子が沢山歩けるようになり練習の成果が見られ、天狗下駄を通して、何事もあきらめずにやってみようとする姿が感じられます。

■ごっこ遊び

★氷砂糖を下さい～絵本『ばったのびよんこちゃん』ごっこ～



りんごさん・ぶどうぐみさんから“梅ジュースを作るためには氷砂糖がいるよ”と教えてもらい氷砂糖を探していました。散歩先で出会ったちょうちょさんから「温泉広場にいるカエルさんに氷砂糖をもらったよ」と言う話を聞いて、みんなで出かけました。「ゲロゲロ…」と声が聞こえカエルさんがやってきました。少し驚きながらも勇気を出して「氷砂糖下さい」と言うと「みんなの歌を聞かせてほしい」とカエルさんからリクエストがあったので♪初めてのおとまりの歌を歌いました。素敵な声で歌うことができたのでカエルさんから氷砂糖をもらい子ども達もとても喜んでいました。“氷砂糖ってどんな味？”とみんなで味見をしました。「あまーい」「おいしいね」「これで梅ジュースができるね」と子ども達もとても嬉しそうでした。

★梅ちぎりをしたよ

「お山に美味しい梅の木があるんだよ」と園長先生に教えてもらい、バスに乗ってみんなでとりに行きました。新幹線が通っているトンネルの近くで、そこにはたくさんの梅の木があり「いっぱいなってる」と子ども達も嬉しそうでした。少し高いところにある梅はコンテナの上に登って取ったり友だちが木を引っ張って取りやすいようにしたりとみんなで協力しながらたくさん収穫しました。「はやく梅ジュースつくりたい」と子ども達も大喜びでした。

★梅ジュース作り



お泊りに向けての梅ジュース作りでは、お母さん達と作ることを楽しみにしていた子ども達！！当日は一緒に梅のへたを取って穴をあけて作ることができて子ども達もとても嬉しそうでした。ご参加くださりありがとうございました。その後毎日「氷砂糖がとけてきた！」「ジュースがたまってきたよ」と覗き込んだり、他のクラスの先生やお友達にも「これね梅ジュース。お泊りの日に飲むんだよ」と教えたり、皆で「おいしくなーれー」の魔法の言葉を唱えたりしながらお泊りの日を待ちわびています。

★楽しい壁面ができました～あじさい～

切り遊びをして、あじさいの花びらを作り、糊で貼っていきました。「このお花は、あじさいっていうの。雨が大好きなんだよ」と言いながら作りましたが、実物がまだ咲いていなくて、イメージが難しかったようです。でも、ハサミで切って広げるとお花の形になり子ども達も不思議そうに見



ていました。自分たちが作ったあじさいをお部屋に飾ると「これは〇〇が作ったとばい」と言いながら嬉しそうに眺めていました。散歩先であじさいの花を見つけると「あじさい作ったね」と喜んで見ていました。“あじさい”のお花の名前も覚えたようです。

■集団 ★皆で大きくなろう～お泊りに向けて～

自立から自律を目指して、皆ではじめた『大きくなろうねカード』の取り組み。第一週目は『自分で身体を拭こう』という課題でした。毎朝『〇つけてきたよ』と自信満々に見せてくれ、皆で見合っていて楽しんでいきます。友達と一緒に大きくなるという事がとても嬉しそうです。

■自然

★～ジャガイモ収穫～

ぶどうさんのジャガイモ畑への招待状をもって来てくれました。『ジャガイモ畑に来てください』と言われた時はとても喜んでいて子ども達です。始めはぶどうさんにどうやってとるのかを教えてもらい畑の中に入りました。まつぼっくりさんだけでは力が足りず「僕たちが掘ってあげようか」とりんごぶどうさんに手伝ってもらいながら掘りました。土の中からジャガイモが出てくると「見て！見て！」と嬉しそうに見せてくれました。おやつや、給食でジャガイモが出てくると、「これ、ぼくが掘ったジャガイモ」とおいしそうに食べていました。



★～どろんこあそび～だいすき！！



雨上がりの水たまりを見つけるとジャンプしたり飛び跳ねることが大好きな子ども達！！でも大人はどうしても「洋服が汚れる」「しないで」と声を掛けてしまいます。でもどろんこあそびは汚れを気にせず思いっきり遊べて心も体も開放的になる遊びです。ホースから水が飛び出すと真っ先に歓声が上がります。「わー」と嬉しそうに駆け出し友だちと逃げ回って楽しんでます。洋服が汚れることに対抗があった子ども達も回を重ねるごとに少しずつ汚れを気にせずダイナミックに遊べるようになりました。泥団子、ケーキ、ジュース、泥水温泉！！心も体も開放してどろんこ遊びを楽しみました。

●描画



今月は、岩本ぜんくんの絵を紹介します。『これはぼくがあかちゃんるとき、こんなにちいさかったと、みみもある。これあしも、これだいちゃん、おかあさん、おとうさん、じいちゃん、ばあちゃん』と嬉しそうにお話ししてくれました。

ぜんくんがおうちの方から愛情をたくさん受けて大きくなっている

ですね。おうちが大好きなことが伝わってきます。

■雨の日だって楽しいな～

雨の日が続くと子ども達も大好きな外で遊べなくてがっかり…そんな日はお部屋の中で思いっきり遊ぼうと新聞紙をたくさん準備して“おおかみと七ひきのこやぎ”ごっこを楽しみました。絵本「おおかみと七ひきのこやぎ」を見て「オオカミがやってきたらどうする？」と聞くと「これで石を作っとう」とみんなで新聞紙を丸めて石作りを行いました。

「トントントン」と戸をたたく音が聞こえ声をきき「そんなしゃがれた声、おまえはきっとオオカミだろう」とオオカミとのやり取りを楽しみ、いよいよオオカミが家の中へ。子羊たちを食べ終え、お腹いっぱいになるとそこで昼寝を始めました。するとお母さん役の子の合図でみんなでオオカミのお腹の中に石を詰めます。オオカミが起き上がるとみんなは家の陰に隠れ静かにその様子を見守っていました。「なんだかお腹がゴロゴロするぞ」といいながらお水を飲もうとして井戸の中に倒れると「やったー」と大喜び！！オオカミ役やお母さん役を交代しながら何度も楽しみました。

●詩

ぞう 谷川 俊太郎
ぞうだぞう
はながながいぞう
あしもふといぞう
だけぞう、ほほぞう
ぞうだぞう
ぞうくみりもあそびぞう
ほななをかわぞう
たぐるぞう

☆7月は『ぞう』の詩を暗唱します。子ども達が大好きな『ぞうさん』の愉快的な詩です。言葉遊びにもなっていて、言葉に関心を持ち始めてきた子ども達も喜んでくれるのではないかと考えています。